

海の活動に関する注意事項 組み立て式いかだ

定員：8～12名 全6艇

★お約束★
定員は必ず守りましょう！

☆活動前の準備や確認☆



☆活動前に各活動の物品貸出（無線等）や説明がございます。活動前にまず事務室にお立ち寄り下さい。

- ・活動中は必ずライフジャケットを着用して下さい。ライフジャケットのファスナーは締めて着用して下さい。 **注意**
 - ・濡れても良い服装・帽子・運動靴・またはかかとが留まるサンダルで活動して下さい。
 - ・活動前に活動エリアの確認をお願いします。また、活動エリアは必ず守って下さい。
- ※上記のルールが守れない場合、活動を中止して頂くことがあります。

☆組み立ていかだの活動方法☆

- ・フロートをつけた台に丸太をロープで固定し、いかだを組み立てる活動です。
- お互いに力を合わせて、工夫していかだを組み立て、海に漕ぎ出しましょう！
- ・海に出たらみんなで声を出して座って漕ぐことで安定して進みます。
- ・ルールを守り、安全に対する意識を高めましょう。

☆置き場所の確認☆

組立式いかだ用模型は

自然の家事務室で貸出→

木製パドル・フロート・

組立式いかだ用ロープは

ピロティ→



←組立式いかだ用

丸太はスロープを

降りてすぐの踊り場

☆活動中の注意事項☆

注意

- ・大人/子供に関わらず必ず各活動の定員は守って下さい。
 - ・ボートエリアでは泳がないで下さい。
 - ・ボートから海に飛び込むのは危険です。絶対に飛び込んだり、立ちあがったりしないようにお願いします。 **注意**
 - ・活動中のボートが沖へ流された、または転覆、オールが流された場合は無線で事務室に連絡下さい。救助艇を出して対応します。
- 呼び出し方法：「こちら〇〇学校ですが、文部若狭事務室感度ありますか、どうぞ」
応答後、内容を伝えて下さい。

☆活動後の片付け確認☆



- ・使用したライフジャケットやボート・オール等は水洗いをして、元の置き場に戻して下さい。
- ・組立イカダは活動後、分解して元の場所に戻して下さい。
- ・無線や事務室で貸し出した活動物品は最後に事務室に返却をお願いします。

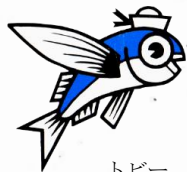
トビーのライフジャケット講座

☆ライフジャケットは前のファスナーと紐（バックル）をしっかりとめよう！

☆ボート用ライフジャケットを着て、水に入って泳いではいけないよ！

☆ライフジャケットが海水でぬれてしまったら真水で洗おう。
（団体旗掲揚台の両脇にホースがあるよ。）

☆ライフジャケットを使い終わったら、元通りファスナーと紐を締めてハンガーにかけておいてね！



トビー

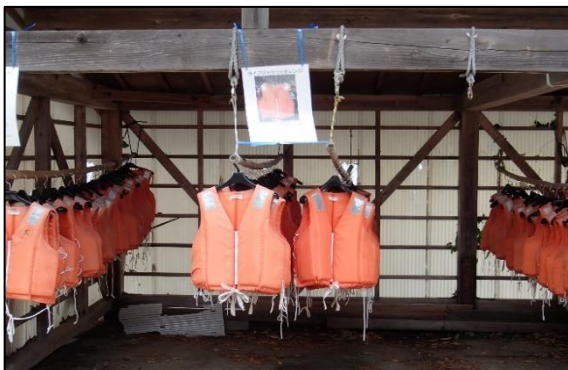


タイドプール↓

↑丸太はこちらに置いています

組立式いかだ用丸太置場

海の活動備品の保管場所



ライフジャケット置場



↑ディンギーランチ

ディンギーランチ置場



↑組立式いかだ（フロート部分）置場

ピロティ（1階）